

第2期霧島市子ども・子育て支援事業計画 中間見直し検討結果シート

基本理念 安心して子どもを産み、子育てができる霧島市

計画期間 R2年度～R6年度までの5年間

視点1 すべての子どもの健やかな成長を支える ～子どもの育ちの視点～  
 ①幼児期の学校教育・保育及び地域子ども・子育て支援事業の提供(量の確保)  
 ②質の高い教育・保育の推進(質の確保)  
 ③教育・保育施設と家庭等の連携の推進  
 ④食育の推進

視点2 子育てを通じて親の育ちを支える ～親としての育ちの視点～  
 ①安心・安全な妊娠・出産への支援の充実  
 ②小児保健医療の充実  
 ③親子で健やかに成長するための子育て支援

視点3 地域全体で子育て家庭を支える ～地域での支えあいの視点～  
 ①療育等が必要な子どもと家庭への支援  
 ②ひとり親家庭への自立支援  
 ③虐待防止など要保護児童等対策  
 ④仕事と家庭が両立できる職場環境の実現

今後の展開  
 A:推進  
 B:見直し  
 C:休止・廃止

計画ページ	視点 具体的な取組	関係事務事業名	事業の概要	視点、目標指標及び目標数値					担当課等	R2年度 今後の展開
				視点1	視点2	視点3	目標指標	目標数値		
62	1-①	教育・保育提供体制の確保(事務事業なし)	多様な保育・教育ニーズへ柔軟に対応ができるよう、既存の教育・保育資源の活用を図るとともに、不足が見込まれる定員の拡充や良質な教育・保育環境の提供に資する教育・保育施設の整備等を計画的に行い、提供体制等の確保を進めます。	○			利用定員	【3～5歳児】 (1号)1,614人 (2号)2,386人 【1～2歳児】 1,411人 【0歳児】 464人	子育て支援課 保育・幼稚園G	A

1 R3年度の取組状況と評価

R3年度取組		
実績値	左、記載事項について、取組状況	今後の展開
【3～5歳児】 (1号)1,327人 (2号)2,063人 【1～2歳児】 1,447人 【0歳児】 412人	【R2年度⇒R3年度】 1号:+4人、2・3号:+3人 (2・3号内訳) 2号:△20人 3号(1～2歳児):+22人 3号(0歳児):+1人 *施設整備5か所(内、2か所翌年度完成) *小規模保育事業A型保育事業(開設延期)分を含む。  ※参考 【R3年度→R4年度】 1号:△6人、2・3号:△17人 (2・3号内訳) 2号:△43人 3号(1～2歳児):+16人 3号(0歳児):+10人 *施設整備3か所(内、1か所翌年度完成) *自己財源整備1か所 小規模保育事業A型保育事業1か所	A

各年度取組の評価(記号)について  
 (単年度評価)  
 A:推進  
 B:見直し  
 C:休止・廃止

2 1を踏まえての中間見直しの内容

	目標値	左、記載事項の追記・変更等
R5年度取組	【3～5歳児】 (1号)1,614人 (2号)2,367人 【1～2歳児】 1,407人 【0歳児】 462人	【3～5歳児】 (1号)1,179人 (2号)2,729人 【1～2歳児】 1,425人 【0歳児】 466人
R6年度取組	【3～5歳児】 (1号)1,614人 (2号)2,386人 【1～2歳児】 1,411人 【0歳児】 464人	【3～5歳児】 (1号)1,119人 (2号)2,737人 【1～2歳児】 1,461人 【0歳児】 477人

中間見直しにあたり検討した内容

当初想定していなかった新2号の需要と企業主導型保育事業所の提供状況について、修正を加えている。  
 ・1号認定+新2号認定の状況を令和4年4月1日時点の認定人数により推計した。  
 ・企業主導型保育事業所の総定員のうち、50%を地域枠として、確保の内容に計上した。  
 確保の内容は、起案時点で把握している情報に基づき、4月1日時点における利用定員の状況に修正した。

中間見直しにあたり、上記のとおり検討結果を報告します。

課名	子育て支援課保育・幼稚園G
----	---------------

第2期霧島市子ども・子育て支援事業計画 中間見直し検討結果シート

基本理念 安心して子どもを産み、子育てができる霧島市

計画期間 R2年度～R6年度までの5年間

- 視点1 すべての子どもの健やかな成長を支える ～子どもの育ちの視点～  
 ①幼見期の学校教育・保育及び地域子ども・子育て支援事業の提供(量の確保)  
 ②質の高い教育・保育の推進(質の確保)  
 ③教育・保育施設と家庭等の連携の推進  
 ④食育の推進
- 視点2 子育てを通じて親の育ちを支える ～親としての育ちの視点～  
 ①安心・安全な妊娠・出産への支援の充実  
 ②小児保健医療の充実  
 ③親子で健やかに成長するための子育て支援
- 視点3 地域全体で子育て家庭を支える ～地域での支えあいの視点～  
 ①療育等が必要な子どもと家庭への支援  
 ②ひとり親家庭への自立支援  
 ③虐待防止など要保護児童等対策  
 ④仕事と家庭が両立できる職場環境の実現

今後の展開  
 A: 推進  
 B: 見直し  
 C: 休止・廃止

計画ページ	視点 具体的な取組	関係事務事業名	事業の概要	視点、目標指標及び目標数値					担当課等	R2年度 今後の展開
				視点1	視点2	視点3	目標指標	目標数値		
63	2-③ 3-③	母子訪問事業 利用者支援事業	お子さんとその保護者の身近な場所で、教育・保育施設、地域の子育て支援事業などの情報提供や子育てについての相談・助言などを行うとともに、関係機関との連絡調整などを実施する事業		○	○	拠点件数	1か所	健康増進課/ すこやか保健センター	A

1 R3年度の取組状況と評価

R3年度取組		
実績値	左、記載事項について、取組状況	今後の展開
1か所	妊娠中から支援を必要とする妊婦や継続支援が必要な産婦及び健診未受診児等に対して訪問を行うことで、育児や授乳に関する相談に対応し、また家庭環境や状況の把握から必要な支援に繋がった。 コロナ禍で孤独を感じながら子育てをしている母子に対して、訪問により話を傾聴し寄り添うことで育児不安の軽減に努めた。	B

各年度取組の評価(記号)について  
 (単年度評価)  
 A: 推進  
 B: 見直し  
 C: 休止・廃止

2 1を踏まえての中間見直しの内容

	目標値	左、記載事項の追記・変更等
R5年度取組	1か所	変更なし 1か所
R6年度取組	1か所	変更なし 1か所

中間見直しにあたり検討した内容
出生数の減少もあり、すこやか保健センター1か所において、妊娠中から支援を必要とする妊婦や継続支援が必要な産婦及び健診未受診児等に対して訪問を行い、育児や授乳に関する相談に対応し、また家庭環境や状況の把握から必要な支援に繋げ、育児支援に対応できている。 今後も引き続き医療機関との連携強化を図り、実施することとする。

中間見直しにあたり、上記のとおり検討結果を報告します。

課名	健康増進課/すこやか保健センター
----	------------------

第2期霧島市子ども・子育て支援事業計画 中間見直し検討結果シート

基本理念 安心して子どもを産み、子育てができる霧島市

計画期間 R2年度～R6年度までの5年間

- 視点1 すべての子どもの健やかな成長を支える ～子どもの育ちの視点～  
 ①幼児期の学校教育・保育及び地域子ども・子育て支援事業の提供(量の確保)  
 ②質の高い教育・保育の推進(質の確保)  
 ③教育・保育施設と家庭等の連携の推進  
 ④保育の推進
- 視点2 子育てを通じて親の育ちを支える ～親としての育ちの視点～  
 ①安心・安全な妊娠・出産への支援の充実  
 ②小児保健医療の充実  
 ③親子で健やかに成長するための子育て支援
- 視点3 地域全体で子育て家庭を支える ～地域での支えあいの視点～  
 ①療育等が必要な子どもと家庭への支援  
 ②ひとり親家庭への自立支援  
 ③虐待防止など要保護児童等対策  
 ④仕事と家庭が両立できる職場環境の実現

今後の展開  
 A: 推進  
 B: 見直し  
 C: 休止・廃止

計画ページ	視点 具体的な 取組	関係事務事業名	事業の概要	視点、目標指標及び目標数値					担当課等	R2年度 今後の展開
				視点1	視点2	視点3	目標指標	目標数値		
64.1	2-③	子育て支援センター管理運営事業	子育ての負担感等の緩和を図り、安心して子育て・子育てができる環境を整備するため、子育て親子の交流の場の提供と交流の促進、子育て等に関する相談・援助の実施、地域の子育て関連情報、子育て及び子育て支援に関する講習等を実施する。		○		延べ利用者数	52,173人	子育て支援課/子どもセンター	A

1 R3年度の取組状況と評価

R3年度取組		
実績値	左、記載事項について、取組状況	今後の展開
30,956人	市内の各子育て支援センターで子育て等に関する相談や各種サロンの実施などを通じた親子の交流を図り、安心して子育てができる環境を提供した。 また、子どもセンターを軸に各子育て支援センターと連携しながら、子育て支援に努めた。	A

各年度取組の評価(記号)について  
 (単年度評価)  
 A: 推進  
 B: 見直し  
 C: 休止・廃止

2 1を踏まえての中間見直しの内容

	目標値	左、記載事項の追記・変更等
R5年度取組	52,903人	40,000人
R6年度取組	52,173人	46,360人

中間見直しにあたり検討した内容

①令和3年度活動件数実績は30,956人、ただ新型コロナウイルス感染症防止での休業2回60日間ほどあったため、実質は10か月分の月当たり約3,090人とみた。また、令和2年度活動件数は、34,970人で感染防止休業は18日間の1回であったことから実質11.5ヶ月の月当たり約3,040人と見る。この事より月当たり現状3,000人とまず算定した。  
 ②また、1日当たりの利用親子組数が今後利用の延びの参考になると想定し、新型コロナウイルス感染症防止等の措置がなかった令和元年度(9センターで平均8.3組)と令和3年度(10センターで平均6.1組)の差である約2組×2人=4人が1日当たり増加すると算定した。  
 ①②より令和6年度の目標値は、(12か月×3,000人) + [(7センター×240日×4人) + (1センター×192日×4人) + (2センター×359日×4人)] = 46,360人と過程した。  
 なお、令和5年度は、新型コロナウイルス感染症防止の余波も残っていることを考慮し、上記の2組の延びを「1組分だけの延び×2人」と過程すると41,180人となるが、現状、感染者数の増減が判断しずらく、外出制限解除の影響が検証されていないこともあるので、40,000人を目標値とみた。

中間見直しにあたり、上記のとおり検討結果を報告します。

課名	子育て支援課/子どもセンター
----	----------------

第2期霧島市子ども・子育て支援事業計画 中間見直し検討結果シート

基本理念 安心して子どもを産み、子育てができる霧島市

計画期間 R2年度～R6年度までの5年間

- 視点1 すべての子どもの健やかな成長を支える ～子どもの育ちの視点～  
 ①幼児期の学校教育・保育及び地域子ども・子育て支援事業の提供(量の確保)  
 ②質の高い教育・保育の推進(質の確保)  
 ③教育・保育施設と家庭等の連携の推進  
 ④食育の推進
- 視点2 子育てを通じて親の育ちを支える ～親としての育ちの視点～  
 ①安心・安全な妊娠・出産への支援の充実  
 ②小児保健医療の充実  
 ③親子で健やかに成長するための子育て支援
- 視点3 地域全体で子育て家庭を支える ～地域での支えあいの視点～  
 ①療育等が必要な子どもと家庭への支援  
 ②ひとり親家庭への自立支援  
 ③虐待防止など要保護児童等対策  
 ④仕事と家庭が両立できる職場環境の実現

今後の展開  
 A: 推進  
 B: 見直し  
 C: 休止・廃止

計画ページ	視点 具体的な 取組	関係事務事業名	事業の概要	視点、目標指標及び目標数値					担当課等	R2年度 今後の展開
				視点1	視点2	視点3	目標指標	目標数値		
64.2	2-①	妊婦健康審査事業	妊婦の健康の保持及び増進を図るため、妊婦に対する健康診査として、健康状態の把握、検査計測、保健指導を実施するとともに、妊婦期間中の適時に必要に応じた医学的検査を実施する事業		○		妊婦健康診査の受診者数(実)・受診件数(延べ)	957人 13,398件	健康増進課	A

1 R3年度の取組状況と評価

R3年度取組		
実績値	左、記載事項について、取組状況	今後の展開
1,591人 12,535件	健康診査費用の負担を軽減することで、母体や胎児の健康の保持増進を図ることを目的としており、妊娠中、1人当たり最大14回の公費負担を実施した。また、委託契約を締結できない医療機関を受診した妊婦に対しては、償還払いにより助成を実施した。	B

各年度取組の評価(記号)について  
 (単年度評価)  
 A: 推進  
 B: 見直し  
 C: 休止・廃止

2 1を踏まえての中間見直しの内容

	目標値	左、記載事項の追記・変更等
R5年度取組	971人 13,594件	1,576人 11,912件
R6年度取組	957人 13,398件	1,576人 11,912件

中間見直しにあたり検討した内容

これまで受診者実人数の目標値は妊娠届出数見込数で設定していたが、中間見直しに当たり、R4年度から令和6年度見込受診者の3年間の平均値に変更とした。また、延べ受診者数の目標値は、R4年度から令和6年度受診見込者数の平均値とした。

中間見直しにあたり、上記のとおり検討結果を報告します。

課名	健康増進課
----	-------

第2期霧島市子ども・子育て支援事業計画 中間見直し検討結果シート

基本理念 安心して子どもを産み、子育てができる霧島市

計画期間 R2年度～R6年度までの5年間

- 視点1 すべての子どもの健やかな成長を支える ～子どもの育ちの視点～  
 ①幼児期の学校教育・保育及び地域子ども・子育て支援事業の提供(量の確保)  
 ②質の高い教育・保育の推進(質の確保)  
 ③教育・保育施設と家庭等の連携の推進  
 ④食育の推進
- 視点2 子育てを通じて親の育ちを支える ～親としての育ちの視点～  
 ①安心・安全な妊娠・出産への支援の充実  
 ②小児保健医療の充実  
 ③親子で健やかに成長するための子育て支援
- 視点3 地域全体で子育て家庭を支える ～地域での支えあいの視点～  
 ①療育等が必要な子どもと家庭への支援  
 ②ひとり親家庭への自立支援  
 ③虐待防止など要保護児童等対策  
 ④仕事と家庭が両立できる職場環境の実現

今後の展開  
 A: 推進  
 B: 見直し  
 C: 休止・廃止

計画ページ	視点 具体的な 取組	関係事務事業名	事業の概要	視点、目標指標及び目標数値					担当課等	R2年度 今後の展開
				視点1	視点2	視点3	目標指標	目標数値		
65	2-③	母子保健推進員活動事業 乳児家庭全戸訪問事業	生後4か月までのお子さんのいるすべての家庭を訪問し、子育て支援に関する情報提供や養育環境などの把握を行う事業		○		訪問活動 件数	957件	健康増進課	A

1 R3年度の取組状況と評価

R3年度取組		
実績値	左、記載事項について、取組状況	今後の展開
292件	新型コロナウイルス感染症の影響で、訪問件数が減少したが、生後4か月までの乳児並びにその保護者の訪問を実施し、現状把握や相談等を行った。また、支援の必要な方については、すこやか保健センターへ報告してもらうことで、その後の支援に繋げることができた。	B

各年度取組の評価(記号)について  
 (単年度評価)  
 A: 推進  
 B: 見直し  
 C: 休止・廃止

2 1を踏まえての中間見直しの内容

	目標値	左、記載事項の追記・変更等
R5年度取組	971件	298件
R6年度取組	957件	298件

中間見直しにあたり検討した内容
出生数の減少や母子保健推進員へ依頼する対象者の見直し(リスク要因のない産婦を対象)を行ったため訪問件数の見込目標値数が減少した。 令和5年度以降の出生見込数950人に対し、令和4年度母子保健推進員訪問依頼割合31.3%(10月)を乗じて目標数値を298人とした。

中間見直しにあたり、上記のとおり検討結果を報告します。

課名	健康増進課
----	-------

第2期霧島市子ども・子育て支援事業計画 中間見直し検討結果シート

基本理念 安心して子どもを産み、子育てができる霧島市

計画期間 R2年度～R6年度までの5年間

- 視点1 すべての子どもの健やかな成長を支える ～子どもの育ちの視点～  
 ①幼児期の学校教育・保育及び地域子ども・子育て支援事業の提供(量の確保)  
 ②質の高い教育・保育の推進(質の確保)  
 ③教育・保育施設と家庭等の連携の推進  
 ④食育の推進
- 視点2 子育てを通じて親の育ちを支える ～親としての育ちの視点～  
 ①安心・安全な妊娠・出産への支援の充実  
 ②小児保健医療の充実  
 ③親子で健やかに成長するための子育て支援
- 視点3 地域全体で子育て家庭を支える ～地域での支えあいの視点～  
 ①療育等が必要な子どもと家庭への支援  
 ②ひとり親家庭への自立支援  
 ③虐待防止など要保護児童等対策  
 ④仕事と家庭が両立てできる職場環境の実現

今後の展開  
 A: 推進  
 B: 見直し  
 C: 休止・廃止

計画ページ	視点 具体的な 取組	関係事務事業名	事業の概要	視点、目標指標及び目標数値					担当課等	R2年度 今後の展開
				視点1	視点2	視点3	目標指標	目標数値		
66.1	3-② 3-③	子育て支援短期支援事業 ショートステイ事業	保護者の病気などの理由により家庭で養育を受けることが一時的に困難となったお子さんを対象に、児童養護施設などで必要な保護を行う事業			○	延べ利用 日数 施設数	305人 4か所	子ども・くらし 相談セン ター	A

1 R3年度の取組状況と評価

R3年度取組		
実績値	左、記載事項について、取組状況	今後の展開
272人 7か所	保護者の疾病その他の理由により家庭において児童を養育することが一時的に困難となった場合や経済的な理由により緊急一時的に母子を保護することが必要な場合などに、児童養護施設等の施設と委託契約を締結し、それぞれの施設において一定期間、養育及び保護を行うことにより、これらの児童及びその家庭の福祉の向上を図った。また、利用しやすい環境づくりのため、利用できる施設を増やした。	A

各年度取組の評価(記号)について  
 (単年度評価)  
 A: 推進  
 B: 見直し  
 C: 休止・廃止

2 1を踏まえての中間見直しの内容

	目標値	左、記載事項の追記・変更等
R5年度取組	305人 4か所	305人 9か所
R6年度取組	305人 4か所	305人 9か所

中間見直しにあたり検討した内容
現在7か所の施設(児童養護施設等)と委託契約を行っているが、利用しやすい環境づくりのため、新たに2か所の施設と契約を検討している。

中間見直しにあたり、上記のとおり検討結果を報告します。

課名	子ども・くらし相談センター
----	---------------

第2期霧島市子ども・子育て支援事業計画 中間見直し検討結果シート

基本理念 安心して子どもを産み、子育てができる霧島市

計画期間 R2年度～R6年度までの5年間

- 視点1 すべての子どもの健やかな成長を支える ～子どもの育ちの視点～  
 ①幼児期の学校教育・保育及び地域子ども・子育て支援事業の提供(量の確保)  
 ②質の高い教育・保育の推進(質の確保)  
 ③教育・保育施設と家庭等の連携の推進  
 ④食育の推進
- 視点2 子育てを通じて親の育ちを支える ～親としての育ちの視点～  
 ①安心・安全な妊娠・出産への支援の充実  
 ②小児保健医療の充実  
 ③親子で健やかに成長するための子育て支援
- 視点3 地域全体で子育て家庭を支える ～地域での支えあいの視点～  
 ①療育等が必要な子どもと家庭への支援  
 ②ひとり親家庭への自立支援  
 ③虐待防止など要保護児童等対策  
 ④仕事と家庭が両立てできる職場環境の実現

今後の展開  
 A: 推進  
 B: 見直し  
 C: 休止・廃止

計画ページ	視点 具体的な 取組	関係事務事業名	事業の概要	視点、目標指標及び目標数値					担当課等	R2年度 今後の展開
				視点1	視点2	視点3	目標指標	目標数値		
66.2	2-③	ファミリーサポートセンター事業	子育て中の保護者で、お子さんの預かりなどの援助を受けることを希望する者(依頼会員)と援助を行うことを希望する者(提供会員)との相互援助活動に関する連絡、調整を行う事業		○		延べ利用者数	220人	子育て支援課/子どもセンター	A

1 R3年度の取組状況と評価

R3年度取組		
実績値	左、記載事項について、取組状況	今後の展開
149人	各子育て支援センターや保健センター等の窓口にリーフレットを置いたり、市広報誌やホームページによる情報の発信に努めた。 保育施設までの送迎や沐浴・入浴介助等の理由により、延べ149人の利用があった。	A

各年度取組の評価(記号)について  
 (単年度評価)  
 A: 推進  
 B: 見直し  
 C: 休止・廃止

2 1を踏まえての中間見直しの内容

	目標値	左、記載事項の追記・変更等
R5年度取組	215人	変更なし 215人
R6年度取組	220人	変更なし 220人

中間見直しにあたり検討した内容

活動実績件数は、令和元年度が148人、令和2年度が376人、令和3年度が149人と利用人数の増減があるが、令和4年9月末現在、153人と前年度末を上回っていることから令和4年度目標値は達すると見込んでいる。  
 また、新型コロナウイルス感染への懸念からの利用控えもワクチン接種等の普及に伴い、落ちついてくると考えられることから、令和5年度・令和6年度の目標値の変更はなしとした。

中間見直しにあたり、上記のとおり検討結果を報告します。

課名	子育て支援課/子どもセンター
----	----------------

第2期霧島市子ども・子育て支援事業計画 中間見直し検討結果シート

基本理念 安心して子どもを産み、子育てができる霧島市

計画期間 R2年度～R6年度までの5年間

- 視点1 すべての子どもの健やかな成長を支える ～子どもの育ちの視点～  
 ①幼児期の学校教育・保育及び地域子ども・子育て支援事業の提供(量の確保)  
 ②質の高い教育・保育の推進(質の確保)  
 ③教育・保育施設と家庭等の連携の推進  
 ④食育の推進
- 視点2 子育てを通じて親の育ちを支える ～親としての育ちの視点～  
 ①安心・安全な妊娠・出産への支援の充実  
 ②小児保健医療の充実  
 ③親子で健やかに成長するための子育て支援
- 視点3 地域全体で子育て家庭を支える ～地域での支えあいの視点～  
 ①療育等が必要な子どもと家庭への支援  
 ②ひとり親家庭への自立支援  
 ③虐待防止など要保護児童等対策  
 ④仕事と家庭が両立できる職場環境の実現

今後の展開  
 A: 推進  
 B: 見直し  
 C: 休止・廃止

計画ページ	視点 具体的な取組	関係事務事業名	事業の概要	視点、目標指標及び目標数値					担当課等	R2年度 今後の展開
				視点1	視点2	視点3	目標指標	目標数値		
67	1-①	一時預かり事業(幼稚園型)	冠婚葬祭、病気、育児中のリフレッシュなどの保護者の事情で、一時的に家庭で保育できない場合に、保育所、地域子育て支援拠点などにおいて、お子さんを預かる事業	○			利用延人数 施設数	125,312人 33か所	子育て支援課 保育・幼稚園G	A

1 R3年度の取組状況と評価

R3年度取組		
実績値	左、記載事項について、取組状況	今後の展開
87,022人 25か所	幼稚園児(1号認定子ども)を対象に、通常の教育標準時間外に預かり保育を実施している幼稚園等(新制度移行幼稚園、認定こども園)25か所に補助を行った。 (補助金額:44,835千円) 今年度は、国の制度改正に対応して補助単価の増額を行った。 ※一時預かりを希望された方については、ほとんどの方が利用できている。 ※他に、自主事業として実施している施設が4か所ある。利用延人数は計画値を下回っているものの、受入可能者数は利用ニーズを満たしている。	A

各年度取組の評価(記号)について  
 (単年度評価)  
 A: 推進  
 B: 見直し  
 C: 休止・廃止

2 1を踏まえての中間見直しの内容

	目標値	左、記載事項の追記・変更等
R5年度取組	127,588人 33か所	変更なし  127,588人 33か所
R6年度取組	125,312人 33か所	変更なし  125,312人 33か所

中間見直しにあたり検討した内容
数値の変更なし  【理由】 ・新型コロナウイルス感染症等の影響により、平常時の実績の想定が困難であること。 ・令和5年度以降に新設及び認定こども園への移行を予定している施設が3か所あること。  新型コロナウイルスの収束状況により、今後の利用が大幅に変更することが想定されるため、当該年度に見直しは行わない。

中間見直しにあたり、上記のとおり検討結果を報告します。

課名	子育て支援課保育・幼稚園G
----	---------------



第2期霧島市子ども・子育て支援事業計画 中間見直し検討結果シート

基本理念 安心して子どもを産み、子育てができる霧島市

計画期間 R2年度～R6年度までの5年間

- 視点1 すべての子どもの健やかな成長を支える ～子どもの育ちの視点～  
 ①幼児期の学校教育・保育及び地域子ども・子育て支援事業の提供(量の確保)  
 ②質の高い教育・保育の推進(質の確保)  
 ③教育・保育施設と家庭等の連携の推進  
 ④食育の推進
- 視点2 子育てを通じて親の育ちを支える ～親としての育ちの視点～  
 ①安心・安全な妊娠・出産への支援の充実  
 ②小児保健医療の充実  
 ③親子で健やかに成長するための子育て支援
- 視点3 地域全体で子育て家庭を支える ～地域での支えあいの視点～  
 ①療育等が必要な子どもと家庭への支援  
 ②ひとり親家庭への自立支援  
 ③虐待防止など要保護児童等対策  
 ④仕事と家庭が両立できる職場環境の実現

今後の展開  
 A: 推進  
 B: 見直し  
 C: 休止・廃止

計画ページ	視点 具体的な取組	関係事務事業名	事業の概要	視点、目標指標及び目標数値					担当課等	R2年度 今後の展開
				視点1	視点2	視点3	目標指標	目標数値		
68	1-①	一時預かり事業	冠婚葬祭、病氣、育児中のリフレッシュなどの保護者の事情で、一時的に家庭で保育できない場合に、保育所、地域子育て支援拠点などにおいて、お子さんを預かる事業	○			利用延人数 施設数	18,294人 21か所	子育て支援課 保育・幼稚園G/ /こどもセンター	A

1 R3年度の取組状況と評価

R3年度取組		
実績値	左、記載事項について、取組状況	今後の展開
6,139人 14か所  <内訳> 【保育所等】 766人(13か所)  【キッズパーク きりしま】 5,373人	【保育所等での一時預かり】 通常保育を受けていない、もしくは対象とならない乳幼児(以下「児童」という。)であって、保育者の傷病・入院・災害・事故・育児不安等の解消のため、緊急・一時的に保育が必要となる児童の預かりをしている私立保育所等11か所に補助等を行うとともに、公立保育所2か所で事業を実施した。 (補助金額:21,453千円)  【キッズパークきりしまでの一時預かり】 子育て中の親が仕事やリフレッシュなどのために、緊急・一時的に保育が必要になった児童を、延べ5,373人預かった。	A

各年度取組の評価(記号)について  
 (単年度評価)  
 A: 推進  
 B: 見直し  
 C: 休止・廃止

2 1を踏まえての中間見直しの内容

	目標値	左、記載事項の追記・変更等
R5年度取組	19,053人 21か所	保育所等 人数:1,280人 施設:16か所 キッズパークきりしま 人数:3,870人 施設:1か所 人数計 5,150人 施設計:17か所
R6年度取組	18,294人 21か所	保育所等 人数:1,280人 施設:16か所 キッズパークきりしま 人数:3,480人 施設:1か所 人数計 4,760人 施設計:17か所

中間見直しにあたり検討した内容

(保育所等の一時預りの推計)  
 コロナ禍により一時預りの利用控えや保育士確保が困難である。実績値に基づき推移すると予測した。

(キッズパークきりしまの一時預りの推計)  
 ① 令和元年度から令和3年度までの各年度の利用者実績は8,166人、6,468人、5,373人となっており、各年度利用者は年々減少傾向である。また、令和4年度についても9月末までの利用者実績が2,130人であったことから、下半期利用者は上半期利用者の約2倍強であると仮定しても4,300人程の利用推計となるので減少傾向が続くと予測した。  
 ② また、令和元年度から令和3年度までの各年度の利用者実績の減少率は、前年度利用者数の20%～16%であることから、令和5年度と令和6年度の利用者数も前年度推計値から16%程は減少になる事も予測される。ただ、令和2年度から本年度(令和4年度)にかけては新型コロナウイルス感染への懸念からの利用控えがあると考慮し、前年度の10%で減少していくと希望的観測も含めて考えた。  
 ③ ②より令和5年度の目標値は、令和4年度推計目標値4,300人×0.10=430人減の3,870人、令和6年度は令和5年度推計値3,870人×0.10=390人程減の3,480人と推計した。

中間見直しにあたり、上記のとおり検討結果を報告します。

課名	子育て支援課保育・幼稚園G/こどもセンター
----	-----------------------

第2期霧島市子ども・子育て支援事業計画 中間見直し検討結果シート

基本理念 安心して子どもを産み、子育てができる霧島市

計画期間 R2年度～R6年度までの5年間

- 視点1 すべての子どもの健やかな成長を支える ～子どもの育ちの視点～  
 ①幼乳期の学校教育・保育及び地域子ども・子育て支援事業の提供(量の確保)  
 ②質の高い教育・保育の推進(質の確保)  
 ③教育・保育施設と家庭等の連携の推進  
 ④食育の推進
- 視点2 子育てを通じて親の育ちを支える ～親としての育ちの視点～  
 ①安心・安全な妊娠・出産への支援の充実  
 ②小児保健医療の充実  
 ③親子で健やかに成長するための子育て支援
- 視点3 地域全体で子育て家庭を支える ～地域での支えあいの視点～  
 ①療育等が必要な子どもと家庭への支援  
 ②ひとり親家庭への自立支援  
 ③虐待防止など要保護児童等対策  
 ④仕事と家庭が両立できる職場環境の実現

今後の展開  
 A: 推進  
 B: 見直し  
 C: 休止・廃止

計画ページ	視点 具体的な取組	関係事務事業名	事業の概要	視点、目標指標及び目標数値					担当課等	R2年度 今後の展開
				視点1	視点2	視点3	目標指標	目標数値		
69	1-①	延長保育促進事業	通常の保育時間の前後に、保育所などにおいて、保育を行う事業	○			利用人数 施設数	2,243人 43か所	子育て支援 課 保育・幼稚園 G	A

1 R3年度の取組状況と評価

R3年度取組		
実績値	左、記載事項について、取組状況	今後の展開
3,389人 42か所	就労形態の多様化に伴う延長保育の需要に対応するため、保育所の開所時間を超えた保育を行うことにより、児童福祉の増進を図る。保護者の就労時間、通勤時間等を考慮し、11時間の開所時間の前後の時間において延長保育を実施する私立保育所等38か所に補助を行うとともに、公立保育所4か所で事業を実施した。 (補助金額:18,886千円) ※他に、自主事業として実施している施設が2か所ある。	A

各年度取組の評価(記号)について  
 (単年度評価)  
 A: 推進  
 B: 見直し  
 C: 休止・廃止

2 1を踏まえての中間見直しの内容

	目標値	左、記載事項の追記・変更等
R5年度取組	2,308人 43か所	2,775人 47か所
R6年度取組	2,243人 43か所	2,775人 47か所

中間見直しにあたり検討した内容

新規開園及び令和5年度開園予定の施設数を算入し、各施設の入所者数を参考に目標値を算定した。

中間見直しにあたり、上記のとおり検討結果を報告します。

課名	子育て支援課保育・幼稚園G
----	---------------

第2期霧島市子ども・子育て支援事業計画 中間見直し検討結果シート

基本理念 安心して子どもを産み、子育てができる霧島市

計画期間 R2年度～R6年度までの5年間

- 視点1 すべての子どもの健やかな成長を支える ～子どもの育ちの視点～  
 ①幼児期の学校教育・保育及び地域子ども・子育て支援事業の提供(量の確保)  
 ②質の高い教育・保育の推進(質の確保)  
 ③教育・保育施設と家庭等の連携の推進  
 ④食育の推進
- 視点2 子育てを通じて親の育ちを支える ～親としての育ちの視点～  
 ①安心・安全な妊娠・出産への支援の充実  
 ②小児保健医療の充実  
 ③親子で健やかに成長するための子育て支援
- 視点3 地域全体で子育て家庭を支える ～地域での支えあいの視点～  
 ①療育等が必要な子どもと家庭への支援  
 ②ひとり親家庭への自立支援  
 ③虐待防止など要保護児童等対策  
 ④仕事と家庭が両立できる職場環境の実現

今後の展開  
 A: 推進  
 B: 見直し  
 C: 休止・廃止

計画ページ	視点 具体的な 取組	関係事務事業名	事業の概要	視点、目標指標及び目標数値					担当課等	R2年度 今後の展開
				視点1	視点2	視点3	目標指標	目標数値		
70	1-①	病児・病後児保育事業	病気や病気の回復期にあるおさんを対象に、保育所などでの集団保育が困難で、かつ保護者の事情により家庭で保育できない場合に、病院、保育所などにおいて、一時的に保育を行う事業	○			利用延人数 施設数	864人 7か所	子育て支援課 保育・幼稚園G	A

1 R3年度の取組状況と評価

R3年度取組		
実績値	左、記載事項について、取組状況	今後の展開
846人 6か所	子育てと就労の両立支援の一環として、保育所等へ通所中の児童等が「病気の回復期に至らない」「病気の回復期」であるとの理由で自宅での養育を余儀なくされる期間、当該児童を預かる事業を行う団体に補助を行った。 (補助金額:37,422千円)	A

各年度取組の評価(記号)について  
 (単年度評価)  
 A: 推進  
 B: 見直し  
 C: 休止・廃止

2 1を踏まえての中間見直しの内容

	目標値	左、記載事項の追記・変更等
R5年度取組	879人 7か所	変更なし  879人 7か所
R6年度取組	864人 7か所	変更なし  864人 7か所

中間見直しにあたり検討した内容

目標値(延べ人数)に対する実績値については、令和2年度のみ新型コロナウイルス感染症の流行により少ない実績となったが、令和3年度については目標値の前後10%に収まっているため、今後の目標値は変更なしとした。

また、施設数の値については、直近2年の延べ人数の実績値が目標値に対してわずかに届いていないこと、現在の実施設が一定の地区に集中していることなどから現状の6か所から1か所増やす見込みとし、7か所とした。

中間見直しにあたり、上記のとおり検討結果を報告します。

課名	子育て支援課保育・幼稚園G
----	---------------

第2期霧島市子ども・子育て支援事業計画 中間見直し検討結果シート

基本理念 安心して子どもを産み、子育てができる霧島市

計画期間 R2年度～R6年度までの5年間

- 視点1 すべての子どもの健やかな成長を支える ～子どもの育ちの視点～  
 ①幼児期の学校教育・保育及び地域子ども・子育て支援事業の提供(量の確保)  
 ②質の高い教育・保育の推進(質の確保)  
 ③教育・保育施設と家庭等の連携の推進  
 ④食育の推進
- 視点2 子育てを通じて親の育ちを支える ～親としての育ちの視点～  
 ①安心・安全な妊娠・出産への支援の充実  
 ②小児保健医療の充実  
 ③親子で健やかに成長するための子育て支援
- 視点3 地域全体で子育て家庭を支える ～地域での支えあいの視点～  
 ①療育等が必要な子どもと家庭への支援  
 ②ひとり親家庭への自立支援  
 ③虐待防止など要保護児童等対策  
 ④仕事と家庭が両立できる職場環境の実現

今後の展開  
 A: 推進  
 B: 見直し  
 C: 休止・廃止

計画ページ	視点 具体的な取組	関係事務事業名	事業の概要	視点、目標指標及び目標数値					担当課等	R2年度 今後の展開
				視点1	視点2	視点3	目標指標	目標数値		
71～73	1-①	放課後児童健全育成事業	保護者が就労などにより昼間家庭にいない小学生のお子さんを対象に、授業の終了後などに遊びや生活の場を提供し、健全な育成を図る事業	○			利用人数 施設数	2,685人 83単位	子育て支援 課 子ども・子育てG	A

1 R3年度の取組状況と評価

R3年度取組		
実績値	左、記載事項について、取組状況	今後の展開
2,236人 修正⇒2,373人 79単位 修正⇒80単位	小学生のうち、その保護者が労働等により昼間家庭にいない者に対して、放課後等における適切な遊び及び生活の場を提供し健全な育成を図る放課後児童クラブに運営補助を行った。 (補助金額:715,208千円)	A

各年度取組の評価(記号)について  
 (単年度評価)  
 A: 推進  
 B: 見直し  
 C: 休止・廃止

2 1を踏まえての中間見直しの内容

	目標値	左、記載事項の追記・変更等
R5年度取組	2,599人 81単位	変更なし  2,599人 81単位  右に記載した内容によるクラブ利用者の見込みは、2,464人、84単位となった。
R6年度取組	2,685人 83単位	変更なし  2,685人 83単位  右に記載した内容によるクラブ利用者の見込みは、2,618人、85単位となった。

中間見直しにあたり検討した内容

児童クラブにおける新型コロナウイルス感染児童の増加や在宅ワークの増により、児童クラブ利用者の伸びが鈍化した。感染患者数の減少により、再び利用者数が増えてくると予想される。  
 霧島市内小学校の全児童数は少しずつ減少する見込みだが、昨今の物価上昇や光熱水費の上昇などにより、さらに共働き世帯が増加していくことも予想される。  
 これらの状況を踏まえ、クラブ利用者数を見込んだところ、目標値から90%以下とならなかったため、現在の目標値のままとした。

中間見直しにあたり、上記のとおり検討結果を報告します。

課名	子育て支援課子ども・子育てG
----	----------------

第2期霧島市子ども・子育て支援事業計画 中間見直し検討結果シート

基本理念 安心して子どもを産み、子育てができる霧島市

計画期間 R2年度～R6年度までの5年間

- 視点1 すべての子どもの健やかな成長を支える ～子どもの育ちの視点～  
 ①幼児期の学校教育・保育及び地域子ども・子育て支援事業の提供(量の確保)  
 ②質の高い教育・保育の推進(質の確保)  
 ③教育・保育施設と家庭等の連携の推進  
 ④食育の推進
- 視点2 子育てを通じて親の育ちを支える ～親としての育ちの視点～  
 ①安心・安全な妊娠・出産への支援の充実  
 ②小児保健医療の充実  
 ③親子で健やかに成長するための子育て支援
- 視点3 地域全体で子育て家庭を支える ～地域での支えあいの視点～  
 ①療育等が必要な子どもと家庭への支援  
 ②ひとり親家庭への自立支援  
 ③虐待防止など要保護児童等対策  
 ④仕事と家庭が両立できる職場環境の実現

今後の展開  
 A: 推進  
 B: 見直し  
 C: 休止・廃止

計画ページ	視点 具体的な 取組	関係事務事業名	事業の概要	視点、目標指標及び目標数値					担当課等	R2年度 今後の展開
				視点1	視点2	視点3	目標指標	目標数値		
74	2-③	実費徴収に係る補足給付を行う事業	私立幼稚園(新制度未移行)において、実費徴収が行われている費用(食事の提供に要する費用)について、低所得者等を対象に費用の一部を助成する事業		○		利用者数 実施者数	18人 1か所	子育て支援 課 保育・幼稚園 G	C

1 R3年度の取組状況と評価

R3年度取組		
実績値	左、記載事項について、取組状況	今後の展開
0人 0か所	対象者がいないため、実績値はないが、広域入所によって市外の未移行制度幼稚園に入園する園児はいた。引き続き広域入所による未移行制度幼稚園の利用者の動向を注視していくこととする。	C

各年度取組の評価(記号)について  
 (単年度評価)  
 A: 推進  
 B: 見直し  
 C: 休止・廃止

2 1を踏まえての中間見直しの内容

	目標値	左、記載事項の追記・変更等
R5年度取組	18人 1か所	休止
R6年度取組	18人 1か所	休止

中間見直しにあたり検討した内容
今後、広域委託により市外の未移行幼稚園に登園する子どもが発生した場合に、対象者世帯となるかを注視していく。

中間見直しにあたり、上記のとおり検討結果を報告します。

課名	子育て支援課保育・幼稚園G
----	---------------